



# 輝け！三滝中

平成 30 年度 学校通信 No. 14

3月 6 日（水）発行

## 明日は卒業式！ 158名が旅立ちます



3年生の各教室にある卒業式までのカウントダウン日めくりがいよいよ最終となりました。ここ数日間、それぞれの学級や学年では、3年間一緒に過ごしてきた仲間と、先生と、どんな話をしたのでしょうか。すでに手にした卒業アルバムにメッセージを求めて歩く生徒たちの姿に、いよいよお別れなんだという気持ちがますます強くなっています。

明日は第72回三滝中学校卒業式です。卒業生だけでなく参加した一人ひとりにとって一生の思い出となる素晴らしい式にしましょう。

3年生にとっては、三滝中学校での最後の授業でもあります。中学校生活3年間の思いを込めて、精一杯の返事と素敵な歌声を聞かせてください。

1・2年生のみなさんには、感謝と敬意をもって、旅立つ先輩の凛々しい姿をその目に刻んでほしいと思います。

卒業生の保護者のみなさまには、3年間、子どもたちを温かく見守りながら、本校教育に対してご理解とご支援をいただきありがとうございます。明日はぜひとも式場で、立派に成長した子どもたちの姿をご覧になってください。

## ～3年生が感謝を込めてきれいに～

2月26日（火）午後より、3年生による奉仕作業（校舎内外大掃除）が行われました。この日は穏やかな日差しのとても気持ちの良い日でした。生徒たちは、美術室や音楽室などの特別教室や教室の大掃除とワックス掛け、昇降口、グラウンドの側溝の土砂あげなどの分担場所に分かれて美化活動にはげみました。生徒たちはみんな笑顔で、一緒に作業している仲間や先生たちとの触れ合いも楽しんでいたように感じました。そして、とてもきれいに仕上りました。天気と同じ、気持ちの良い仲間たちです！



**3年生のみなさん、本当にご苦労様でした！ あいかどう！！**

# コミュニティスクール運営協議会

## ～1年を振り返って～

昨年末に実施した学校自己評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケート結果を踏まえ、コミュニティスクール運営協議会で本校の教育活動について評価を行い、委員さんたちからご助言を頂きました幾つかをご報告させていただきます。

- 学校全体が落ち着いているのは日々の取組の成果であると感じている。今後も教師一人ひとりの自己研鑽、学校全体としての体制づくりに期待したい。
- 人権学習の取組は教育活動の中心である。実践力を身に着けるためにも子どもの現状に合わせた取組を続けてほしい。人権教育に関わるアンケートの肯定的な回答も多いことは評価できる。今後も子どもたちの良い所に着目して伸ばしていってほしい。
- 一定数の学校公開日の設定は評価できる。ただ、普段の教科授業を参観できる学校公開の回数増を期待する。保護者のアンケートでの質問に対する「分からない」を減らし学校への興味関心を喚起するためにも必要ではないか。
- 学習に対する生徒のアンケートの肯定的回答を増やすためにも子どもたちが自信を持てるような授業づくりを期待したい。
- 授業参観して、「少人数授業」の取組は、学力向上には効果的だと感じた。クラス分け（本年度は3年生英語）を自己選択制としているとのことだが、子どもたちがこのクラスで頑張ると自ら言えるよう取組を継続してもらいたい。
- 通信やホームページによる丁寧な情報発信への期待がアンケートからも伺える。職員の誰もがホームページ等を更新できるようなICTの研修の実施等を期待したい。若い世代の親世代に興味関心を持ってもらえるような発信の仕組みや内容を考えていくべきである。
- 今年度途中から行った「学校だより」の自治会回覧は、組長会でも好評である。継続した取組をお願いしたい。
- 地域行事の中学生の参加が地域活性化の面でとてもありがたい。学校に頼る現状から地域での声かけにつながる工夫を地域と学校の連携で取り組んでいくことが大切。
- 今年度コミュニティスクールの取組として「地域未来塾」において中学生が小学生の学習支援を行った。子どもたちの姿がとても前向きで小中のつながり、地域でのつながりに貢献している。今後も継続してほしい。

三滝中学校は今後も、生徒の目線に立って、保護者の願いを知り、家庭との連携を図ったきめの細かい指導・支援に取り組みます。また、教師の授業力の向上とともに生徒の学力を伸ばし、主体的に活動できる生徒の育成を図ります。